

2025年1月6日

報道関係各位

株式会社カネカ
IR・広報 (Investors & Public Relations) 部

令和7年(2025年) 新年社長あいさつ(要約)

新年あけましておめでとうございます。

今年は「乙巳」、英語で「Year of the Wood Snake」です。困難があっても紆余曲折しながら草木のように伸びる事。蛇のイメージから脱皮を繰り返し「再生と変化」しながら成長する事。この両面を持った縁起の良さを表しているそうです。

国内外の環境は、継続している紛争・各国政治の国内重視政策によるグローバル経済活動の停滞が懸念されています。これらが相まって2025年は、先進国経済の低成長が予測されており、短期的に好転するとは言い難い状況です。

このような状況でも、世界が直面している3大危機(環境・エネルギーの危機、食糧の危機、健康の危機)は変わっていないのも事実です。当社は、「3年の仕掛」2024でこの3大危機を解決するチャレンジを掲げて昨年の4月から取り組んで来ました。我々が立ち向かっている課題は複雑で難易度は高いですが、夢のあるチャレンジで、世の中に役立つSolutionであると確信しています。

当社は、欧米、マレーシアに大型製造拠点があり、マーケティング・開発拠点としては、欧米、東アジア、インド、アフリカがあります。研究についても昨年ベルギーにバイオフィルマ研究所を設立しています。海外で戦うためのプラットフォームは既にあるということです。海外での活動を強化するために、設備投資・M&Aを積極的に実施していきますが、箱があってもカネカの事を理解し、現地の文化・やり方(way of doing things)を理解している人がいなければミッションは遂行出来ません。国内だけではなく、外に目を向けて自己実現に繋げる。この結果として、ビジネスは付いてきます。海外で勝負するためのリソースの投入をしていきます。

2025年を、皆さんと共にワクワク感・笑顔が溢れるすばらしい年にしたいと思います。

2025年1月6日

株式会社カネカ
代表取締役社長 藤井 一彦